

秋田県立大学

『森林科学セミナー』のご案内

秋田県立大学 森林科学研究室では、月に一度『森林科学セミナー』を行っています。大学内外の方を講師としてお招きし、様々なトピックスについて興味深いお話をいただき、多数の参加者の方々と共に議論を重ねたいと思います。

今回は、白神山地世界遺産センターの谷口 哲郎さんから「北東北における環境教育の現状について～実践的な活動を通して浮かび上がったもの、これから必要とされるもの～」をテーマにお話していただきます。「森」・「自然」に興味のある方ならどなたでも参加でき、自由に議論できる場にしたいと考えております。多数の方のご参加をお待ちしています。

第107回 10月25日（金） 17:00-18:30

『北東北における環境教育の現状について』

～実践的な活動を通して浮かび上がったもの、これから必要とされるもの～

演者：谷口 哲郎（白神山地世界遺産センター）

場所：秋田県立大学 学部棟Ⅱ 中講義室2（E125教室）

近年、東北地方は岩手・宮城内陸地震、東日本大震災と2度の大きな災害を経験し、さらに毎年冬には、雪害という災害に直面します。自然豊かな地域で暮らす我々にとって避けることの出来ない課題です。一方で、地震や雪害がもたらす地滑りや融雪による攪乱は、豊かな森を育てていく上で重要な要因であり、地域ごとに特色ある文化を形成した要因でもあります。今、東北では、潜在的な文化を見直し、自然との共生や持続可能な暮らし、地域作りなどに環境教育を取り入れ、さらに進めた取り組みを行うNPOや任意団体が増えています。

今回のセミナーでは、東北において地域の特色を活かした活動をされるNPO組織の活動事例の紹介と、かつて東日本に広がっていたブナ帯文化が色濃く残る「白神山地」において遺産センターが取り組む「環境教育」から浮かび上がってきた「もの」と、今後必要とされる「もの」について、環境教育に携わる人間の「現場目線」でご報告させていただきます。

参加自由：来聴大歓迎！（事前申し込み不要：参加無料）

問い合わせ先：秋田県立大学 生物環境科学科 森林科学研究室

〒010-0195 秋田市下新城中野

TEL：018-872-1618（松下・井上）-1608（星崎）-1619（蒔田）

FAX：018-872-1677

E-mail：mizuki@akita-pu.ac.jp

<http://www.akita-pu.ac.jp/bioresource/dbe/forest/>

